永田クラブ、経済研究会、文部科学記者会、科学記者会へ資料配布

プレスリリース

平成２９年６月１３日
内閣府沖縄振興局
政策統括官（科学技術・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ担当）

沖縄次世代都市交通システム検討会アドバイザリー会合の開催について

沖縄の道路渋滞と新たな交通環境について、先進的なバス交通システムの導入に向け、有識者から意見を伺うアドバイザリー会合を６月１４日に開催します。

1. 趣旨

沖縄県における道路渋滞の解消を図り、県民が暮らしの豊かさを真に実感できるようにする取組を進めるため、沖縄担当大臣の下、「沖縄の新たな交通環境創造会議」を開催して検討を進め、本年５月に、「新たな交通環境実現に向けたロードマップ」がとりまとめられたところです。

このロードマップにおいて早期実現課題の一つとして位置づけられた基幹バスの導入等の実現に向け、今年度より新たに沖縄の実務関係者を中心に「沖縄次世代都市交通システム検討会（Okinawa－ART）」を設けて先進的なバス交通システムの検討を進めることとしています。

今回、この検討会を立ち上げるに当たり、有識者から国として沖縄での検討に期待すること、今後の検討の方向性等について意見を伺います。

2. 日時・場所等

○日　　時：平成29年６月14日（水）　10:00～11:30
○場　　所：中央合同庁舎第８号館８階特別中会議室
○メンバー：別添のとおり
○議　　題：沖縄の先進的なバス交通システムの導入の方向性
○取　　材：可（但し、カメラ撮りについては、冒頭の開会のみ撮影可）

＜問合せ先＞

【本件連絡先】
内閣府 沖縄振興局
振興第一担当参事官室（滝澤、岩本、普天間、玉盛）
電　話：０３－６２５７－１６６５（直通）
ＦＡＸ：０３－３５８１－１６８３

内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付
SIP 自動走行システム担当（森下、杉江）
電　話：０３－６２５７－１３１４（直通）
ＦＡＸ：０３－３５８１－９９６９

沖縄次世代都市交通システム検討会アドバイザリー会合

次第（案）

日時：平成 29 年 6 月 14 日（水）10 時～11 時 30 分
場所：中央合同庁舎第８号館 ８階特別中会議室

１．開会

２．沖縄次世代都市交通システム（Okinawa-ART）について

・道路交通の状況について
・沖縄次世代都市交通システムについて
・次世代都市交通システムの検討状況

３．沖縄の基幹バスの取組について

４．有識者からの提案

５．意見交換

６．閉会

➢ アドバイザリー会合　メンバー（予定）

＜アドバイザー＞

大口　敬　　東京大学 生産技術研究所次世代モビリティ研究センター　教授

中村　文彦　　横浜国立大学　理事・副学長

有住　康則　　琉球大学工学部長

葛巻　清吾　　SIP 自動走行システムプログラムディレクター

＜内閣府＞

鶴保　庸介　　内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）

山脇　良雄　　内閣府　政策統括官（科学技術・イノベーション担当）

槌谷　裕司　　内閣府　沖縄振興局長

能登　靖　　内閣府　沖縄総合事務局長

菊地　春海　　内閣府　沖縄総合事務局　次長

＜沖縄県＞

川満　誠一　　沖縄県　企画部長